

目標達成計画

作成日: 平成27年3月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	「家族との相談を受ける場所」 ・利用者家族との居間での相談は、その内容が周囲に聞かれる可能性があるため、今後、家族等との相談は居室等で行われることが望ましい。	「相談室を提案する。」	1. 空き居室がある場合は、そこを相談室とする 2. 相談室兼休憩室の案を検討し、書面をもって取締役会へ上申する。	即実施 4ヶ月 H27.6末
2	10	「職員の休憩室」 ・職員が安心して休息できるように休憩室確保についての要望は検討してほしい。	「休憩室を提案する」	1. 階段下に休憩スペース兼更衣室を作る。 2. 相談室兼休憩室の案を検討し、書面をもって取締役会へ上申する。	2ヶ月 H27.4末 4ヶ月 H27.6末
3	11				
4	35				
5	35				
6	35				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。